

キウイフルーツかいよう病に対する銅水和剤散布の注意点

かいよう病に対して銅水和剤の散布は有効であるが、品種によっては葉及び果実に薬害が発生する。このため散布時期による薬害の発生程度を検討した。

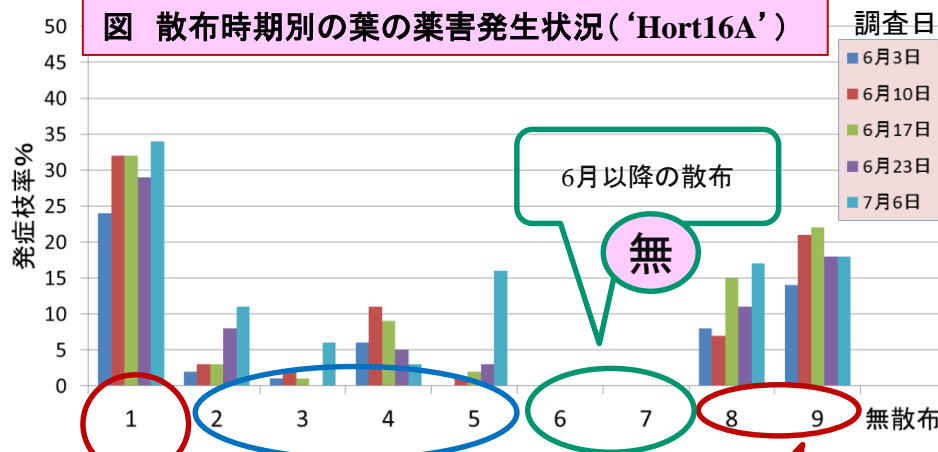
Hort16Aでの薬害



レインボーレッドでの薬害



図 散布時期別の葉の薬害発生状況(‘Hort16A’)



甚
開花直前・直後
後と開花20日
後の散布が影
響(3回散布)

少
開花直後を除
き、4-5月の1
回散布の影響
は少ない

多
開花直後の散布
が影響(さらに前
後に防除)2回散
布

‘Hort16A’、レインボーレッドとも開花前後1週間の時期の銅剤の影響は強く散布を控える。なお、レインボーレッドは開花以降も果実に影響があるので散布しない。 Haywardへの影響は少ない。